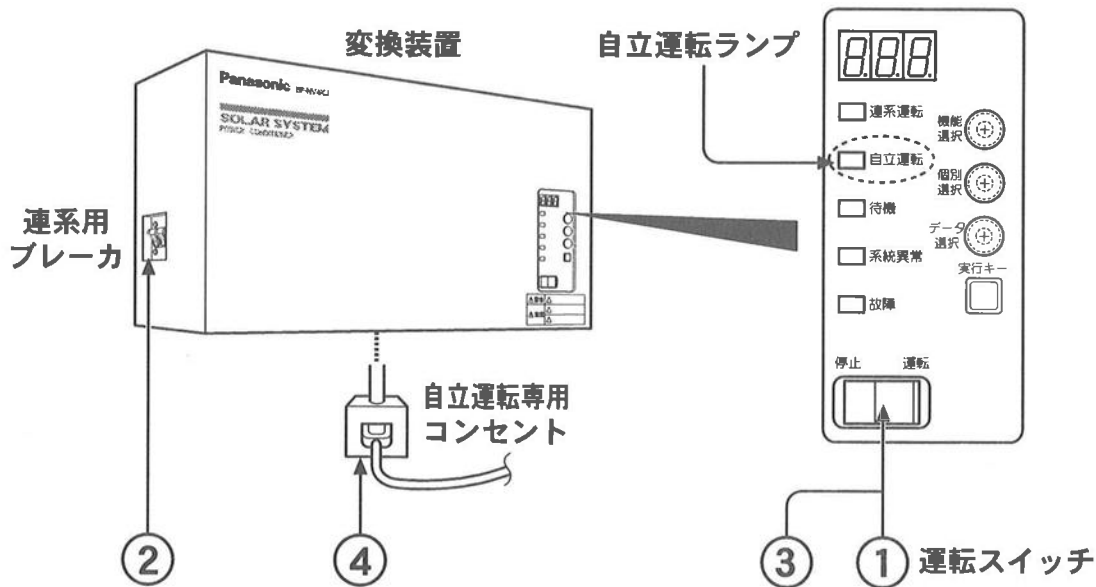


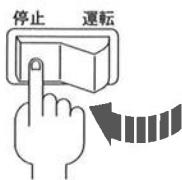
操作のしかた (つづき)

自立運転を使用するとき(自立運転への切り換え：太陽電池だけをつかう)

自立運転への切り換えは、発電中に行ってください。



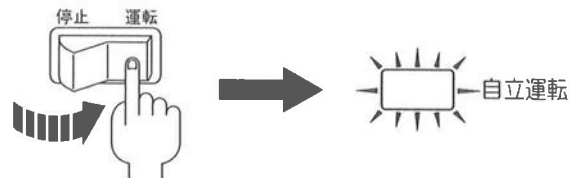
- 1** 運転スイッチを「停止」側にする。
変換装置が停止 (OFF) 状態になります。



- 2** 連系用ブレーカを「OFF」側にする。
変換装置と分電盤を切り離します。



- 3** 運転スイッチを「運転」側にする。
自立運転ランプが点灯し、自立運転に切り換わったことを示します。



- 4** 使用する電気製品を自立運転専用コンセントに接続する。
電気製品を使用すると、「表示部」に消費電力に応じた発電電力が表示されます。電力が消費されていないときは、ほぼ「0」が表示されます。

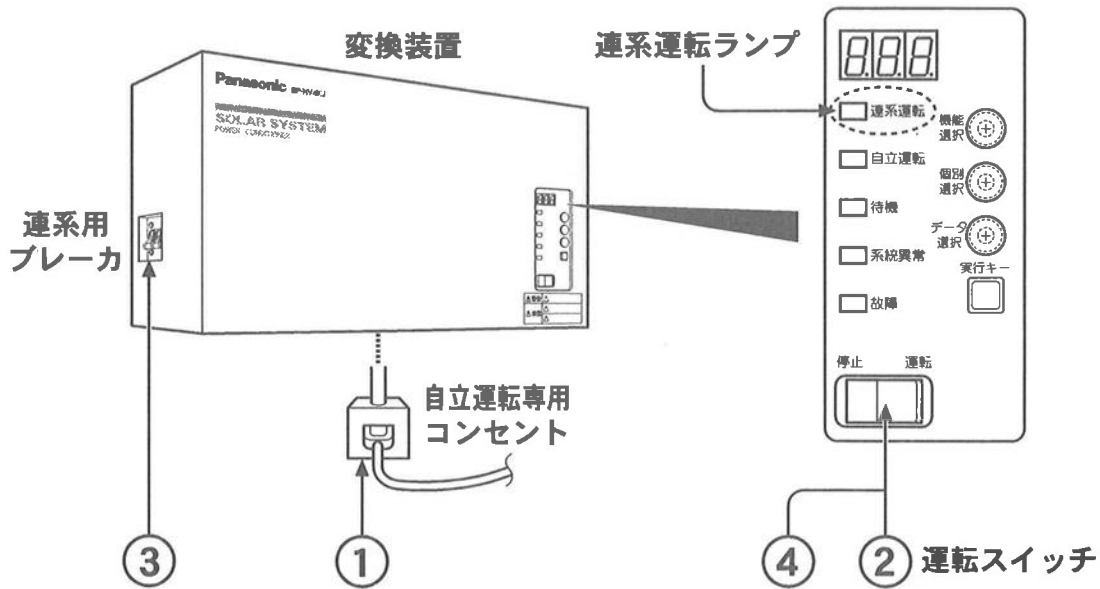
自立運転専用コンセント出力

最大 1.5kW

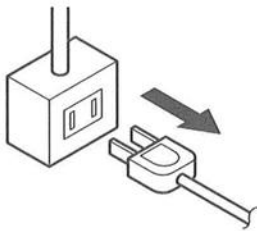
(AC100V, 容量は最大 15A (日照条件により変動します))

連系運転へもどすとき(連系運転への切り換え：通常の使用状態にもどす)

連系運転への切り換えは、発電中に行ってください。



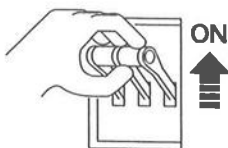
1 自立運転専用コンセントから接続して使用していた電気製品を外す。



2 運転スイッチを「停止」側にする。



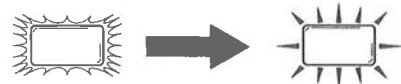
3 連系用ブレーカを「ON」側にする。
変換装置と分電盤を接続します。



4 運転スイッチを「運転」側にする。



待機ランプがしばらく点滅し、その後、連系運転ランプが点灯してシステムの運転が始まります。



(待機ランプが5分間点滅してから、連系運転ランプが点灯します。この時間は、電力会社との協議によって設定されますので、異なることがあります。)